

一般社団法人次世代薬局研究会 2025

中部支部イベント「患者さんとの交流会」のご案内 **3月8日開催**

(一社)次世代薬局研究会 2025・中部支部は3月8日に患者さんと薬剤師の意見交換を行う交流会を開催いたします。中部支部は、昨年10月6日に設立総会及び記念イベントを開催しました。今回の交流会は中部支部としての具体的な活動の出発点となります。

薬局・薬剤師のあり方は大きな転換期を迎えています。昨年12月に公布された改正薬機法や改正薬剤師法では、「医薬品使用状況の継続的な把握と薬学的指導」が規定されるなど、患者中心の業務遂行が明記されました。4月に改定される調剤報酬でも「対物」から「対人」へのシフトがより鮮明になります。

この時に当たり、次世代薬局研究会 2025・中部支部は、薬局・薬剤師が患者さんや地域生活者に信頼され、健康問題のファーストアクセスの場として活用される存在となるために、患者さんとの交流会を企画しました。

患者さんは薬局・薬剤師をどう認識しているのか、何を求めているのかといった意見に真摯に耳を傾け、意識改革と行動変容につなげたいと願っています。

皆様のご参加をお待ちしています。

次世代薬局研究会 2025・中部支部イベント「患者さんとの交流会」開催要項

- テーマ：患者さんと一緒に薬局のあり方を考える
- 日時：2020年3月8日（日） 13：30～17：00
- 会場：タイムオフィス名古屋駅前店 4階 Time DE
(愛知県名古屋市中村区名駅 2-41-10 アストラレー名駅 4階)

内容

第1部＝基調講演「必要とされるために薬局がやるべきこと ～患者視点から見える可能性～」

講師：鈴木信行氏（患医ネット代表）（講師プロフィールは次頁で紹介）

第2部＝SGD(スモールグループディスカッション)

課題：「必要とされるために薬局がやるべきこと」

参加要領

- 参加費＝・次世代薬局研究会 2025 会員：無料
・非会員社会人：2000 円・非会員学生：500 円（※当日入会で会員料金適応）
- 懇親会：イベント終了後会場周辺居酒屋で懇親会を行います。
懇親会費は社会人：4000 円 学生：2000 円

申し込み先

- ・所属、氏名、連絡先（アドレス、電話番号）を明記の上、メールにてお申込み下さい。
- アドレス：0813fujita@catv296.ne.jp mct.miyamoto@hyper.ocn.ne.jp

※当会ホームページ <http://jisedai2025.jp> の【セミナー申し込みページ】でもお受けします。

鈴木信行氏プロフィール



鈴木信行氏（患医ネット代表）

先天性身体障がい者、がん患者という当事者の立場から薬局・薬剤師を取り巻く環境をよりよくしようと講演、研修などを全国各地で推進中。

北里大学薬学部非常勤講師。元第一製薬（現第一三共）研究所勤務。読売新聞社ヨミドクター「のぶさんのペイシェントカフェ」やじほう社 PHARMACY NEWS BREAK「のぶさんの患者が行きたくなる薬局」を好評連載中。「客に選ばれる薬局づくり-地域で活躍する“次世代薬剤師”へのエール（薬事日報社）」等の著書がある。

会場案内 = タイムオフィス名古屋駅前店 4階 Time DE

(〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅 2-41-10 アストラーレ名駅 4階)

JR 名古屋駅 徒歩 5分

地下鉄 名古屋駅 1番出入口 徒歩 1分

